

令和6年4月26日  
国土交通省関東地方整備局  
甲府河川国道事務所

## 令和6年度 甲府河川国道事務所の事業概要

甲府河川国道事務所では、『新山梨環状道路 桜井～塚原』を新たに事業着手するとともに、「国民の安全・安心の確保」、「持続的な経済成長の実現」、「個性をいかした地域づくりと分散型国づくり」に向け、令和6年度は、河川：約8億円、道路：約74億円、合計：約82億円（維持管理費、調査費等を除く）の事業費をもって、河川・道路事業を推進します。

### 主な河川事業

#### 1) 富士川河川改修事業

『切石手打沢地区築堤』や『木島地区河川防災ステーション』等の整備を推進します。

#### 2) 富士川総合水系環境整備事業

『山梨市万力公園地区水辺環境整備』等の整備を推進します。

#### 3) 河川工作物関連応急対策事業

『笛吹川柏排水機場遠隔監視設備更新』等を推進します。

### 主な道路事業

#### 1) 改築事業

『新山梨環状道路 広瀬～桜井』は調査設計、用地買収、環境整備を推進します。

『新山梨環状道路 桜井～塚原』は新たに事業着手し、調査設計を推進します。

『新山梨環状道路 北部区間（牛匂～宇津谷）』は調査設計を推進します。

『新笹子トンネル改修』は調査設計、用地買収、改良工事、トンネル工事を推進します。

#### 2) 交通安全事業

『四方津（しおつ）地区歩道整備』等の交通安全事業を推進します。

#### 3) 道路調査

中部横断自動車道 長坂～八千穂について、事業化に向け都市計画・環境アセスメントを進めるための調査を実施します。

<発表記者クラブ> 竹芝記者クラブ 神奈川建設記者会 山梨県政記者クラブ 静岡県政記者クラブ

<問い合わせ先>

関東地方整備局 甲府河川国道事務所

電話：055-252-5491（代表） E-mail：ktr-koho-koufu@mlit.go.jp

河川副所長 内藤 ゆう子（ないとう ゆうこ）

道路副所長〔改築〕 有上 悟（ありうえ さとる）

道路副所長〔管理〕 北田 靖典（きただ やすのり）

# 事業費(河川)

## 令和6年度 甲府河川国道事務所 事業費(河川)

(単位：百万円)

事業名		事業費
河川改修費	・富士川 切石・手打沢地区築堤 ・富士川 下今井地区護岸整備 ・富士川 木島地区河川防災ステーション	767
総合水系 環境整備事業費	・富士川 五貫島地区水辺環境整備 ・笛吹川 高田地区水辺環境整備 ・笛吹川 山梨市万力公園地区水辺環境整備	40
河川工作物関連応急対 策事業	・笛吹川 穏池排水機場ポンプ分解整備 ・笛吹川 柏排水機場遠隔監視設備更新 ・釜無川 横川排水樋管開閉装置更新	35
合計		842

※上記のほか、河川維持修繕費、諸経費等がある。

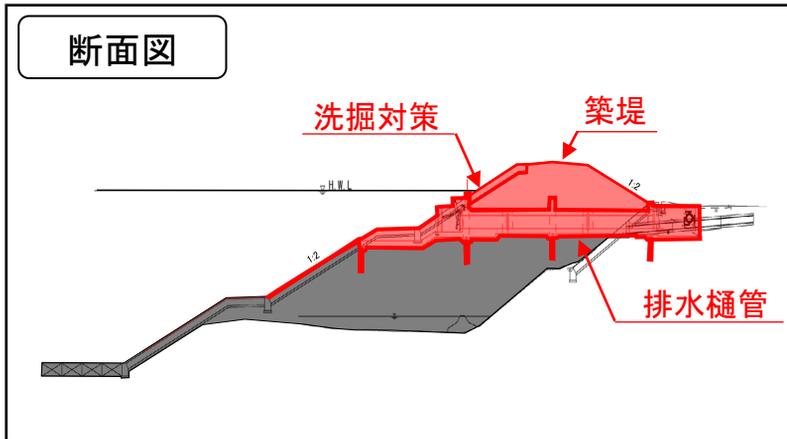
### 【事業の概要】

身延町切石・手打沢地区は、身延町役場があり、災害時には町の中核機能として重要な箇所ですが、昭和34年洪水、昭和57年洪水では堤防が無い、或いは低い箇所の為、浸水被害が発生しました。

このため、築堤護岸整備を実施し、浸水被害の解消を図ります。

### 【令和6年度の予定】

手打沢地区の築堤護岸、排水樋管整備を実施します。



航空写真



### 【事業の効果】

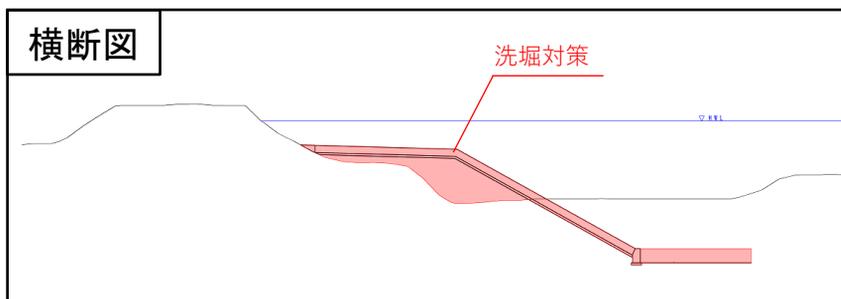
無堤防地区の築堤護岸等を整備し、戦後最大降雨(昭和57年洪水)による浸水被害の解消が期待されます。

## 【事業の概要】

富士川水系における流域治水の一環として、釜無川(甲斐市下今井地区)において洗堀対策等を実施し、早期に安全性の向上を図ります。

## 【令和6年度の予定】

洗堀対策のため護岸整備を実施します。



## 【事業の効果】

洗堀対策のため護岸を整備することで堤防の強化が期待されます。

## 【事業の概要】

ふじかわ

富士川下流部は人口、資産が集中する加島平野を抱えるとともに、東名高速道路や東海道新幹線等の東西日本を結ぶ大動脈が存在するため、ひとたび氾濫すれば甚大な被害が生じる恐れがあります。また、当地区は南海トラフ巨大地震による被害も懸念されています。

きじま

このため、氾濫時や大規模災害時において、迅速な復旧活動を行うための、河川防災ステーションを整備します。

## 【令和6年度の予定】

資材備蓄ヤードの備蓄材整備を実施します。



水防活動ヤード



災害時においては、水防センターや一時避難場所として活用され、また、ヘリポートなど水防活動の拠点となります。



資材備蓄ヤード



災害時においては、被災箇所の迅速かつ円滑な復旧活動を行うための資機材提供を行う拠点となります。

## 航空写真



## 【事業の効果】

河川防災ステーションを整備することにより、大規模災害時において、迅速な復旧活動の拠点となります。

## 【事業の概要】

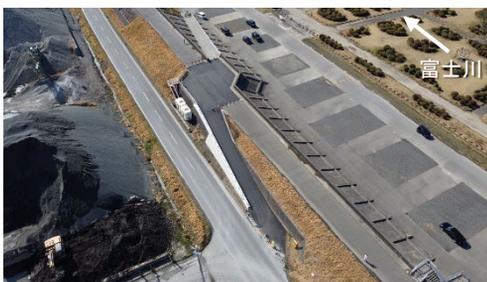
富士市五貫島地区には、大規模総合運動公園である富士川緑地公園があり、市が富士山に続く観光資源の創出を図るため、富士川緑地公園の再整備を実施しており、スポーツの全国大会開催が可能となる様に施設のレイアウト変更や機能向上を図っています。

この市の取り組みに合わせ、河川を利用する上での安全・安心に係る河川管理用施設を整備し、魅力ある施設と連携した賑わいのある水辺空間を創出します。

R4年度に坂路改良が完了し、R6年度は利用状況等のモニタリングを実施します。

## 【令和6年度の予定】

モニタリング(利用実態調査)を実施します。



## 【五貫島地区】



## 【事業の効果】

市による富士川緑地公園の再整備に合わせ、大型バスの通行可能なアクセス道路を整備し、災害時における災害対策車両の動線確保を行うことで、更なる良好な河川空間が形成され地域の活性化を図るとともに、災害時における防災機能の向上を図ります。

### 【事業の概要】

市川三郷町では、令和元年度にかわまちづくり計画を登録し、水辺のレクリエーション利用の促進、花火等の地域産業活性化に取り組んでいます。

このため、治水上や河川を利用する上での安全・安心に係る河川管理用施設を整備し、市川三郷町のまちづくりと一体となった賑わいのある水辺空間を創出します。

R4年度に管理用通路整備が完了し、R6年度は利用状況等のモニタリングを実施します。

### 【令和6年度の予定】

モニタリング  
(利用実態調査)  
を実施します。



### 【市川三郷町地区】

航空写真



### 【事業の効果】

背後地から河川内へのアクセスを容易にする河川管理用通路(坂路)や、花火大会や各種イベント時にも利用可能な階段護岸等を整備することで、市川三郷町が掲げる「花火で観光まちづくり」のテーマと連携し、水辺空間の創出、地域活性化を図るとともに、治水上の機能や河川巡視等における河川管理上の機能の向上を図ります。

## 【事業の概要】

やまなし まんりき こうえん

山梨市万力公園地区は、市が万力公園・万葉の森と隣接する笛吹川一帯を整備することで、賑わい・活力の創出、都市機能の充実、都市住民が自然と共存し憩える場となるような取り組みを行っています。また、当該地区には笛吹川沿いに隣接する医療施設があるため、既設のウォーキングコースと連携した河川管理用通路や、千鳥が生息可能な河川の整備を行い、水辺の癒し空間の創出に取り組めます。

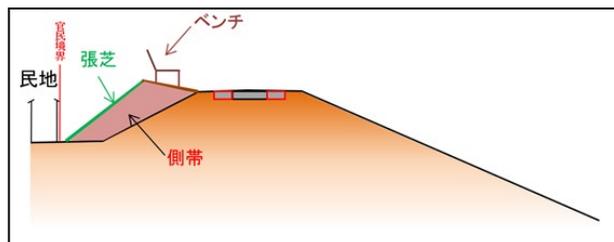
## 【令和6年度の予定】

河川整備の検討を実施します。

## 【万力公園地区水辺整備整備イメージ】



## 【イメージ図】



## 【事業の効果】

国が河川管理用通路と坂路の整備、市がウォーキングコースの拡張とベンチ、遊歩道の整備を実施することで、まちの魅力向上を図るとともに、河川巡視等における河川管理上の機能の向上を図ります。

また、国によるレキ河原再生のための河川整備により、より良好な河川環境を形成します。

# 河川工作物関連応急対策事業 (ふえふきがわ おんじはいすいきじょう 笛吹川 穂池排水機場ポンプ分解整備)

【山梨県】直轄

## 【事業の概要】

おんじはいすいきじょう ひるさわがわ  
穂池排水機場は、蛭沢川などの氾濫を防ぐため笛吹川に総排水量 $20\text{m}^3/\text{s}$ で排水する施設です。

「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」にのっとり、防災・減災、国土強靱化を強力に推進するため、老朽化対策としてポンプの分解整備にあわせてポンプ部品の一部を腐食性に強いステンレスにする工事を令和4・5・6年の3ヶ年で行っています。

## 【令和6年度の予定】

主ポンプ設備等の据付を実施します。

### 位置図



排水機場全景



主ポンプ

## 【事業の効果】

ポンプ羽根車を腐食性に強いステンレスにすることにより、予防保全を含めた老朽化対策を図ります。

# 河川工作物関連応急対策事業 (ふえふきがわ かしわはいすいき じょう 笛吹川 柏排水機場遠隔監視設備更新)

【山梨県】直轄

## 【事業の概要】

かしわはいすいき じょう  
柏排水機場は、大堀川などの氾濫を防ぐため笛吹川に総排水量10m<sup>3</sup>/sで排水する施設です。

「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」にのっとり、防災・減災、国土強靱化を強力に推進するため、操作の高度化として遠隔監視設備の更新にあわせて遠隔で操作できるシステムの導入を令和5・6年の2ヶ年で行っています。

## 【令和6年度の予定】

遠隔監視制御設備の製作及び据付を実施します。

### 位置図



## 【事業の効果】

遠隔監視・操作化により、緊急時においても事務所から排水作業が可能な河川施設として気候変動の影響を考慮した治水対策強化を図ります。

# 河川工作物関連応急対策事業 (釜無川 横川排水樋管開閉装置更新)

かまなしがわ よこかわはいすい ひかん

【山梨県】直轄

## 【事業の概要】

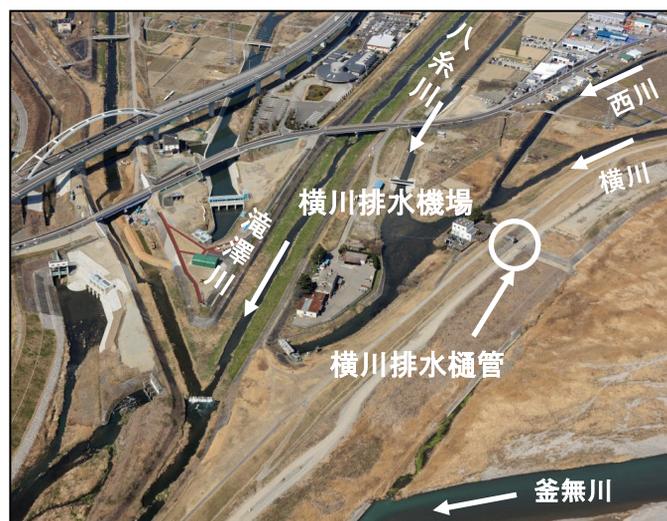
横川排水樋管は、横川などの氾濫を防ぐため釜無川に総排水量 $5\text{m}^3/\text{s}$ で排水する横川排水機場に設置されている施設です。

設置から35年が経過し部品供給が困難な状態であることから、開閉装置、機側操作盤及び電気設備の更新を令和6・7年の2ヶ年で行います。

## 【令和6年度の予定】

開閉装置及び操作制御設備の製作を実施します。

### 位置図



## 【事業の効果】

開閉装置、機側操作盤及び電気設備を更新することにより、施設の信頼性向上を図ります。

# 河川維持管理(1)

## 【事業の概要】

富士川は長野・山梨・静岡の3県にまたがる流域面積が3,990km<sup>2</sup>、幹線流路延長が128kmの一級河川で、そのうち甲府河川国道事務所で管理する延長は、富士川、釜無川及び笛吹川等合わせて約122kmです。

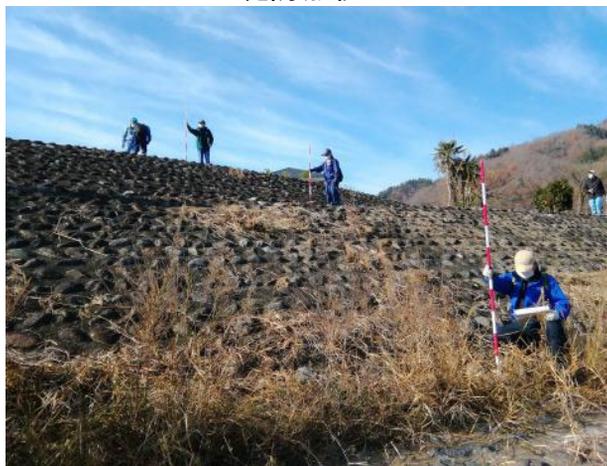
沿川住民が安心して生活でき、多くの人々から親しまれる河川とするために堤防、護岸、河川構造物等の河川管理施設の維持・管理や堤防除草、河川巡視や定期的な点検等を実施しています。また、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」にのっとり、防災・減災、国土強靱化を強力に推進するため、流域治水対策として樹木伐採、河道整正を行います。

## 【令和6年度の予定】

### ○日常管理

- ・堤防、護岸や排水機場等の河川管理施設の点検を行います。点検により、変状が確認された際には、補修等を行います。
- ・堤防の状態を点検・把握するために堤防除草を実施します。
- ・川の機能が正常に保たれているか、また堤防や樋管などに変状がないかなど、管内の河川巡視を実施します。

堤防点検



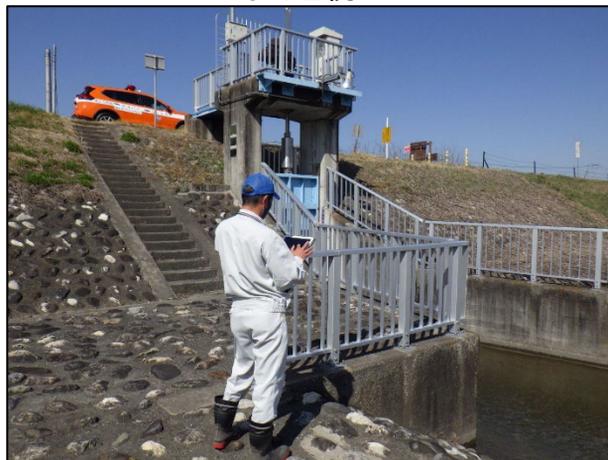
河川管理施設の点検



堤防除草



河川巡視



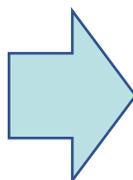
# 河川維持管理(2)

## ○緊急時の対応

- ・洪水や地震が発生した場合は、堤防、護岸、樋門や排水機場など河川管理施設の状態を巡視し、異常等が確認された場合は迅速に対応します。



令和元年台風19号の出水の影響により  
河岸侵食が発生。(韮崎市下條東割地先)  
にらさき しもじょうひがしわり



被災後、緊急対応として根固めブロックの設置を実施。

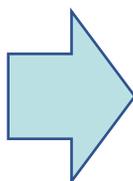
## ○河川の機能を維持するための工事

- ・洪水時の安全な流れの阻害となったり、河川の状態把握に支障となる河川内に繁茂した樹木の伐採を行います。



河道内に著しく繁茂した樹木により、洪水時に水が流れにくくなります。また、河川の状態の把握が出来なくなります。

## 樹木伐採



樹木伐採により、洪水を安全に流下させます。また、河川の状態の把握が容易に出来ます。

## ○コスト縮減への取り組み

- ・伐採した樹木については、一般へ無料配布を行うことにより処分費にかかる経費の縮減を行っています。
- ・平成27年度から、更なる経費の縮減を行うため、公募による樹木の伐採を行っており、今年度も継続して実施していきます。



(令和5年度無料配布の状況)  
(山梨県笛吹市一宮町田中地先)

# 流域治水プロジェクト2.0

流域治水とは、気候変動の影響による激甚化・頻発化等を踏まえ、堤防の整備、ダムの建設・再生などの対策をより一層加速するとともに、集水域と河川区域のみならず、氾濫域も含めて一つの流域として捉え、地域の特性に応じ、

①氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

②被害対象を減少させるための対策

③被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

をハード・ソフト一体で多層的に進める考え方をします。



- 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策**
- ・富士川水系直轄河川改修事業
  - ・いのちとくらしを守る土砂災害対策の推進に関する取組
  - ・利水ダム等における事前放流等の実施、体制構築、森林の維持・造成に関する取り組み

- 被害の軽減・早期復旧・復興のための対策**
- ・地域防災力の向上のための人材育成
  - ・小中学生等を対象とした水災害教育、出前講座を活用した講習会の実施
  - ・住民一人一人の避難計画・情報マップの作成促進
  - ・地図等を用いた災害教訓の“見える化”

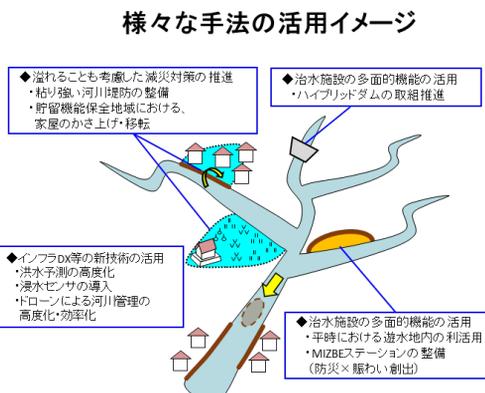
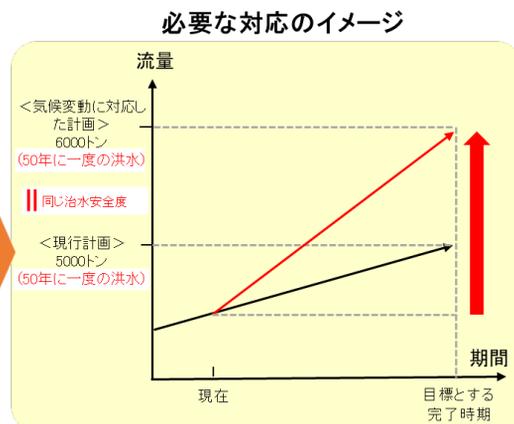
- 被害対象を減少させるための対策**
- ・二線堤・霞堤の保全・整備等
  - ・立地適正化計画による浸水リスクを考慮したまちづくり（防災指針の作成）

- グリーンインフラの取り組み**
- ・かわまちづくり
  - ・礫河原再生
  - ・外来種駆除

・気候変動の影響により当面の目標としている治水安全度が目減りすることを踏まえ、流域治水の取組を加速化・深化させる。  
 ・このために必要な取組を反映し『流域治水プロジェクト2.0』に更新。

気候変動シナリオ	降雨量 (河川整備の基本とする洪水規模)
2℃上昇	約1.1倍
↓ 降雨量が約1.1倍となった場合	
全国の平均的な傾向【試算結果】	流量 約1.2倍

同じ治水安全度を確保するためには、**目標流量を1.2倍に引き上げる必要**



※現行の計画と同じ完了時期までに目標とする治水安全度を達成するため、様々な手法を活用し、集中的に整備を進めることが必要

⇒現在の河川整備計画に基づく対策や流域における各取組を推進するとともに、気候変動を踏まえて追加で必要となる対策案の詳細については、更に議論を深めていく。

# 事業費(道路)

## 令和6年度 甲府河川国道事務所 事業費(道路)

(単位:百万円)

事業名		事業費	
改築事業		5,264	
	国道20号 新山梨環状道路(広瀬～桜井)	1,490	
	国道20号 新山梨環状道路(桜井～塚原)	100	
	国道20号 新山梨環状道路(北部区間)	150	
	国道20号 新笹子トンネル改修	2,710	
	国道52号 上石田改良	10	
	国道138号 新屋拡幅	454	
	国道139号 都留バイパス	50	
	中部横断自動車道(富沢～六郷)	300	
交通安全事業		1,051	
I 種	国道20号 四方津地区歩道整備	90	
	国道20号 初狩地区歩道整備	85	
	国道20号 一ツ谷交差点改良	10	
	国道52号 万沢地区歩道整備	20	
	国道138号 山中湖自転車歩行者道整備	90	
	国道138号 明神前歩道整備	20	
	国道139号 上暮地歩道整備	50	
II 種	国道20号他 道路標識、防護柵、区画線、道の駅富士川 等	686	
電線共同溝事業	国道20号 甲府電線共同溝	} 甲府圏域地域	486
	国道20号 甲府住吉電線共同溝		
	国道20号 甲府国母電線共同溝		
	国道20号 甲府徳行電線共同溝		
	国道20号 甲斐電線共同溝		
	国道138号 山中湖電線共同溝	} 富士北麓地域	642
	国道139号 本栖精進電線共同溝		
	国道139号 鳴沢電線共同溝		
	国道139号 富士北麓(2)電線共同溝		
	合 計		7,443

※上記のほか、道路維持管理費、調査費等がある。

# 改築事業 国道20号 新山梨環状道路 広瀬～桜井

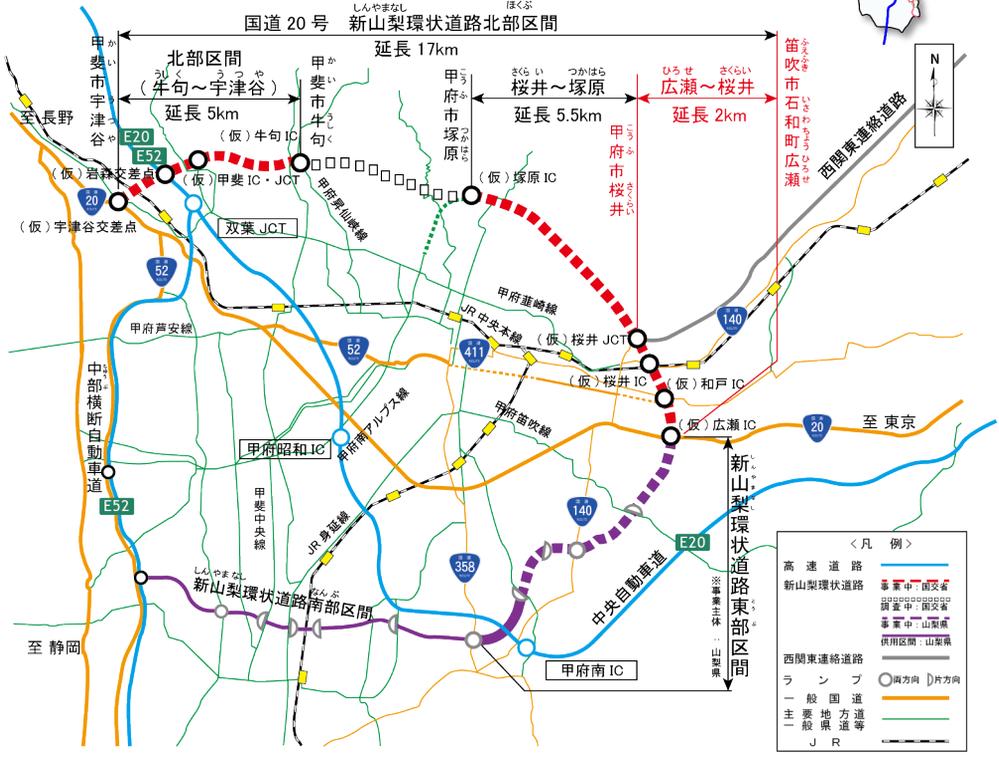
令和6年度事業費:14.90億円

## 【事業の概要】

新山梨環状道路 北部区間は、甲府中心市街地から半径およそ5kmから7kmの位置に計画された環状道路の一部を形成する延長17kmの国道20号のバイパス事業です。そのうち、広瀬～桜井は笛吹市石和町広瀬から甲府市桜井町に至る延長2.0kmの道路です。

## 【令和6年度の予定】

引き続き、調査設計、用地買収、環境整備を推進します。



## 【事業の効果】

甲府中心市街地の通過交通の排除や流入交通の分散により、国道20号や国道140号、主要地方道甲府韮崎線など甲府圏域内の幹線道路の朝夕の慢性的な交通渋滞の緩和や交通事故の減少が期待されます。

また、峡東地域は富士・東部地域に次いで観光入込客数の多い地域であり、名勝である恵林寺やモモ・ブドウの生産を活かした観光果樹園などの観光地が点在しており、新山梨環状道路とリニア中央新幹線の整備の相乗効果により、峡東地域における東京都心からの1時間圏が拡大し、観光客増加に寄与します。

# 改築事業 国道20号 新山梨環状道路 桜井～塚原

しんやまなし さくらい つかはら  
令和6年度事業費: 1.00億円

## 【事業の概要】

新山梨環状道路 北部区間は、甲府中心市街地から半径およそ5kmから7kmの位置に計画された環状道路の一部を形成する延長17kmの国道20号のバイパス事業です。そのうち、桜井～塚原は甲府市桜井町から甲府市塚原町に至る延長5.5kmの道路です。

※本事業は着手前の準備を重点的に実施予定です。

## 【令和6年度の予定】

調査設計に着手します。



## 【事業の効果】

甲府中心市街地の通過交通の排除や流入交通の分散により、国道20号や国道140号、主要地方道甲府韮崎線など甲府圏内の幹線道路の朝夕の慢性的な交通渋滞の緩和や交通事故の減少が期待されます。

また、甲府都市圏は観光込客数の多い地域であり、名勝である武田神社や昇仙峡などの観光地が点在しており、新山梨環状道路とリニア中央新幹線の整備の相乗効果により、甲府都市圏における東京都心からの1時間圏が拡大し、観光客増加に寄与します。

# 改築事業 国道20号 新山梨環状道路 北部区間

しん やまなし

ほく ぶ

令和6年度事業費: 1.50億円

## 【事業の概要】

新山梨環状道路 北部区間は、甲府中心市街地から半径およそ5kmから7kmの位置に計画された環状道路の一部を形成する延長17kmの国道20号のバイパス事業です。そのうち、北部区間(牛句～宇津谷)は甲斐市牛句から同市宇津谷に至る延長5.0kmの道路です。

## 【令和6年度の予定】

引き続き、調査設計を推進します。



## 【事業の効果】

甲府中心市街地の通過交通の排除や流入交通の分散により、国道20号や国道140号、主要地方道甲府葦崎線など甲府圏域内の幹線道路の朝夕の慢性的な交通渋滞の緩和や交通事故の減少が期待されます。

また、日本有数の景勝地である昇仙峡への最寄ICとして、牛句IC(仮称)が新たに整備され、高規格道路を利用した観光客のアクセス性の向上が期待されます。

【事業の概要】

国道20号新笹子トンネル改修は、老朽化が著しく、また断面不足により背高コンテナの通行に支障をきたしている、山梨県大月市笹子町黒野田から甲州市大和町初鹿野の新笹子トンネルと、甲州市大和町初鹿野地先の観音トンネルの改修を行う事業です。

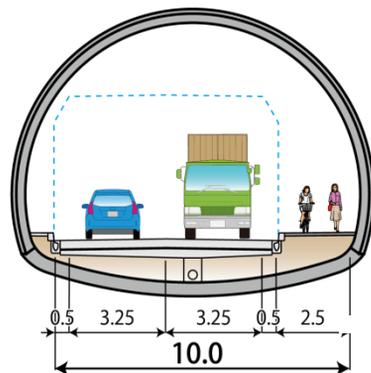
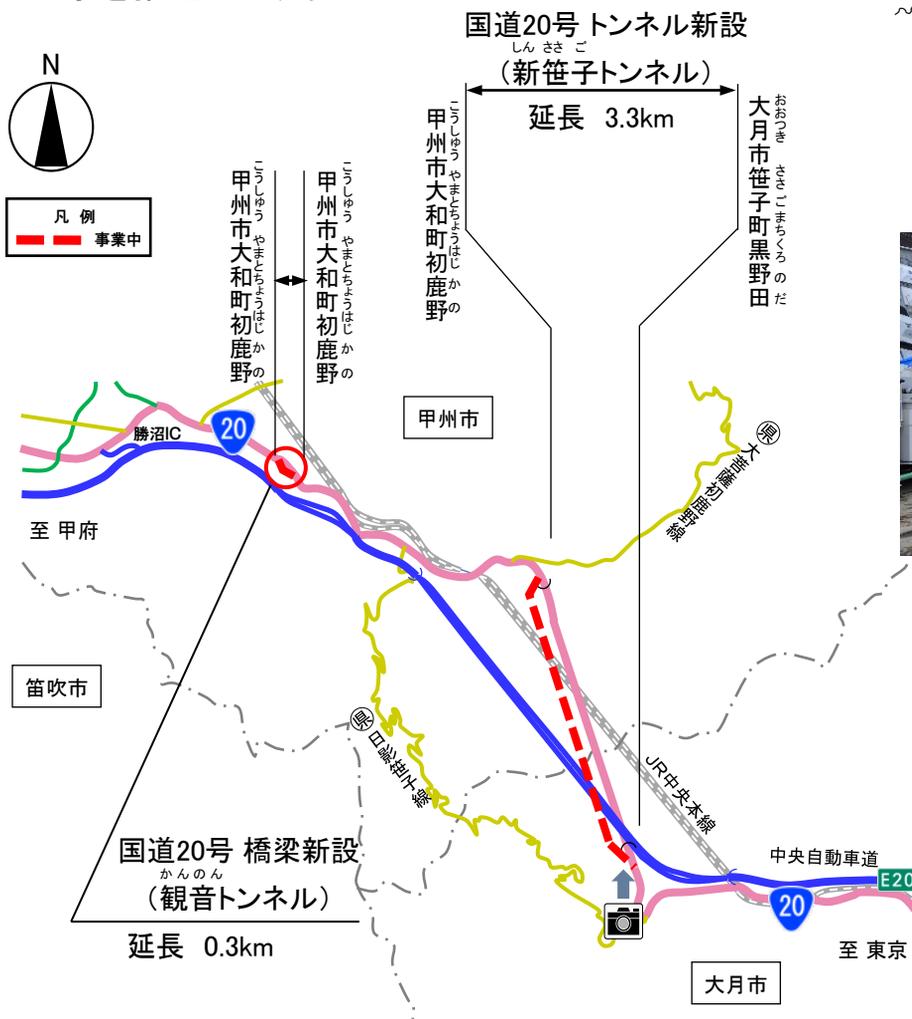
新笹子トンネルについては、別線でトンネルを新設、観音トンネルについては、別線で橋梁を新設する計画としています。

【令和6年度の予定】

引き続き、調査設計、用地買収、改良工事、トンネル工事を推進します。



笹子側抗口 切羽 令和6年4月撮影



(単位:m)

【新笹子トンネルの改修計画断面】

【事業の効果】

- 新笹子トンネル改修が完成することにより、通過交通の安全を確保することができます。
- 背高コンテナ等の大型車の通行も可能になることから、広域物流支援につながる事が期待されます。

【事業の概要】

国道52号上石田改良は、甲府市富竹一丁目から甲府市寿町に至る延長1.0kmの道路拡幅事業です。

平成26年4月21日には、甲府市上石田一丁目から甲府市寿町間の延長0.75kmの4車線化が完了しています。



【令和6年度の予定】

甲府市上石田一丁目から甲府市富竹一丁目に至る延長0.25kmにおいて、改良工事を推進します。



くがわ 貢川交番前交差点 交通状況 令和6年3月撮影



【事業の効果】

甲府市街地の交通渋滞の緩和、歩道設置等による歩行者の交通安全確保などが期待されます。

# 改築事業

# 国道138号 新屋拡幅

あらや

令和6年度事業費:4.54億円

## 【事業の概要】

国道138号新屋拡幅は、<sup>あらや</sup>富士吉田市上吉田七丁目から<sup>ふじよした かみよした</sup>富士吉田市上吉田堰林に至る<sup>ふじよした かみよした</sup>延長2.6kmの道路拡幅事業です。

令和3年11月2日に<sup>ふじよした おしの</sup>富士吉田忍野スマートIC入口交差点の改良が完成しています。

## 【令和6年度の予定】

引き続き、調査設計、用地買収、電線共同溝工事を推進します。



新屋交差点付近の交通状況 令和6年3月撮影



富士吉田忍野スマートIC入口交差点の状況 令和5年3月撮影

## 【事業の効果】

<sup>ふじよした</sup>富士吉田市街地の交通渋滞の緩和、歩道整備による歩行者の交通安全確保及び災害時の避難路確保などが期待されます。

## 【事業の概要】

国道139号都留バイパスは、都留市十日市場から都留市田野倉に至る延長8.0kmのバイパス事業です。

平成22年度までに、主要地方道都留道志線から主要地方道四日市場上野原線までの延長5.6kmが開通しています。

## 【令和6年度の予定】

都留市十日市場から都留市上谷六丁目、都留市井倉から都留市田野倉の一部区間において調査設計を推進します。



田原地区の歩車分離完成  
令和6年3月撮影

## 【事業の効果】

都留バイパスの整備により交通の転換が図られ、国道139号(現道)の混雑緩和、交通事故の減少が期待されます。

## 中部横断自動車道(富沢～六郷)

令和6年度事業費:3.00億円

### 【事業の概要】

ちゅうぶ おうだん  
中部横断自動車道は、静岡県静岡市を起点とし、山梨県甲斐市を經由し長野県小諸市に至る延長約130kmの高速自動車国道です。

とみざわ ろくごう  
山梨県区間の富沢ICから六郷ICの28.3kmについては、平成17年度より直轄高速事業として着手し、南部ICからしもべおんせんはやかわ  
下部温泉早川IC間が令和3年8月29日に開通したことにより、全線開通しました。



### 【令和6年度の予定】

引き続き、調査設計、改良工事を推進します。



南部IC付近 令和5年9月撮影



### 【事業の効果】

- 東海地震等による広域的な災害時の救急・救援ルートとして機能します。
- 地域間をつなぐ高速道路ネットワークの形成が図られ、広域的な物流体系や観光周遊ルートの形成などにより、地域を支える産業・雇用等の創出に寄与します。

【事業の概要】

当該箇所は、国道20号の上野原市四方津地区のJR四方津駅前に位置し、近傍には、上野原市立西小学校が立地し、上野原市バリアフリー基本構想で重点整備地区に位置づけられている区間です。また、通学路に指定されていますが、歩道が未整備であり、歩行者の安全性が確保されていない状況です。

本事業は、歩道新設を行い、歩行者が安全・安心に通行できる歩行空間の確保を行うものです。

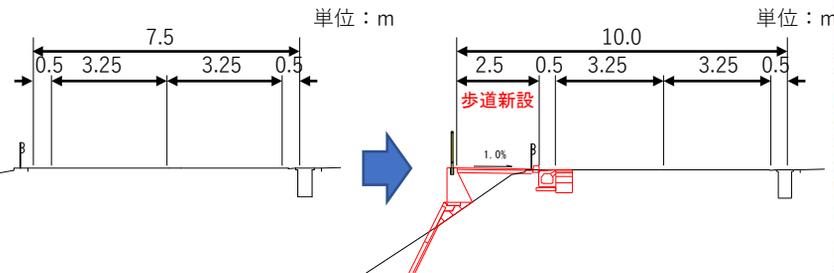
【令和6年度の予定】

引き続き、調査設計、用地買収及び工事を推進します。



現況

計画



歩道未整備状況[2015年3月撮影]

【事業の効果】

当該箇所に歩道が整備されることにより、歩行者等の安全・安心の向上が期待されます。

【事業の概要】

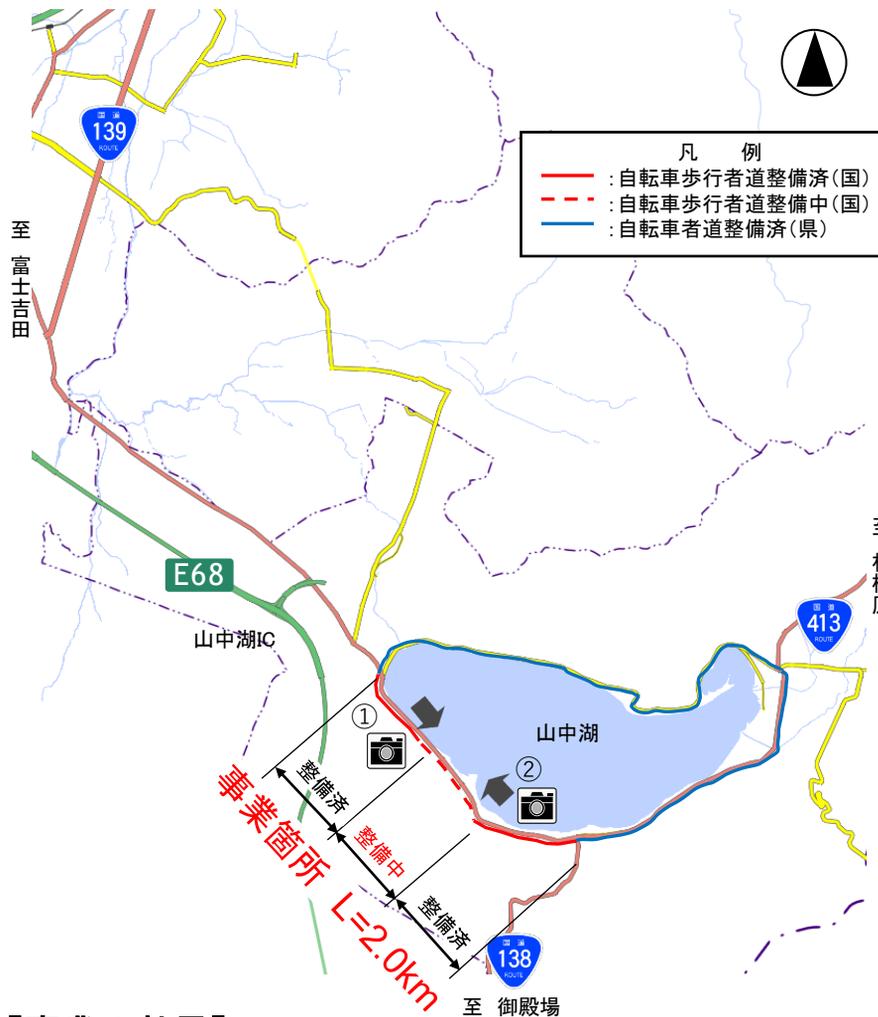
みなみつる やまなかこ

南都留郡山中湖村の山中湖畔を一周するサイクリングロードにおいて、一部未整備となっている国道区間があり、自転車及び歩行者が国道を通行する自動車と併走しており、安全が確保されていない状況です。

本事業は、自転車歩行者道の新設を行い、自転車利用者及び歩行者が安全・安心に通行できる空間の確保を行うものです。

【令和6年度の予定】

引き続き、調査設計及び工事を推進します。



①整備済み区間 [令和6年4月撮影]



②未整備区間 [令和6年4月撮影]

【事業の効果】

- 当該区間に自転車歩行者道が整備されることにより、歩行者、自転車の安全性向上が期待されます。
- 山中湖を一周するサイクリングロードが完成し、周遊観光のネットワークが形成されます。

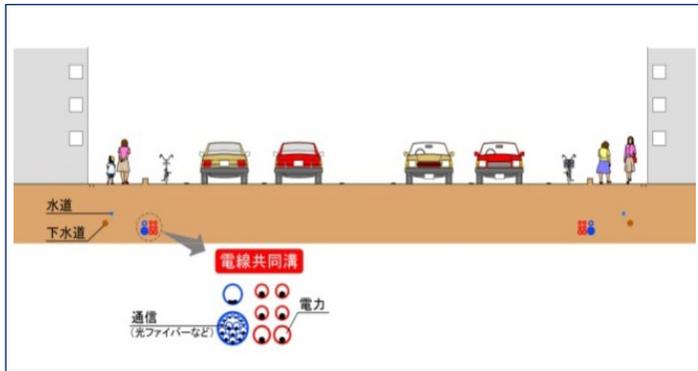
【事業の概要】

山梨県の中核都市である甲府市を中心に隣接する笛吹市・甲斐市・及び韮崎市の国道20・52号において、市街地やその周辺地区の経済活動・防災対応の拠点となるエリアを無電柱化することにより、安全で快適な歩行空間の確保並びに災害時における緊急輸送道路の確保を図るとともに、良好な都市景観の形成に向けたまちづくりを支援するものです。

■ 甲府圏域エリアの整備状況



■ 電線共同溝の整備イメージ



■ 状況写真(国母電線共同溝)



道路沿いの電柱・電線類 [令和6年4月撮影]

【事業の効果】

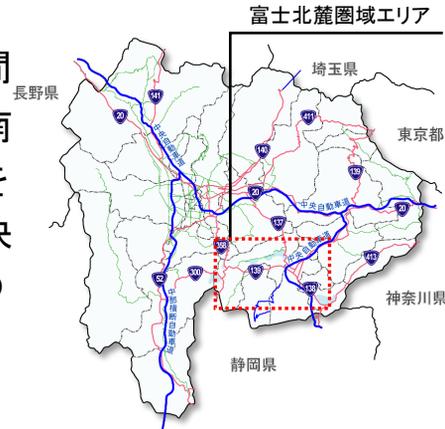
電線共同溝の整備により、道路の防災性の向上、安全で快適な歩行空間の確保、良好な景観の形成等に寄与することが期待されます。

【令和6年度の予定】

箇所名	事業内容
国道 20 号 甲府電線共同溝	本体工事(引込連系管路工事等を含む)を推進
国道 20 号 甲府住吉電線共同溝	調査設計、本体工事(引込連系管路工事等を含む)を推進
国道 20 号 甲府国母電線共同溝	調査設計、本体工事(引込連系管路工事等を含む)を推進
国道 20 号 甲府徳行電線共同溝	調査設計、本体工事(引込連系管路工事等を含む)を推進
国道 20 号 甲斐電線共同溝	本体工事(引込連系管路工事等を含む)を推進

【事業の概要】

国道138号、山梨県南都留郡山中湖村山中～同村平野間  
 国道139号、山梨県南都留郡河口湖町本栖(静岡県境)～南  
 都留郡鳴沢村～富士吉田市上吉田間において電線共同溝を  
 整備するもので、富士北麓地域の景観の向上及び、安全で快  
 適な歩行空間の確保並びに災害時における緊急輸送道路の  
 確保を図るものです。



■富士北麓圏域エリアの整備状況

■状況写真



📷 富士山の眺望を阻害する電柱電線類  
 [令和6年4月撮影]

【事業の効果】

電線共同溝の整備により、道路の防災性の向上、安全で快適な歩行空間の確保、  
 良好な景観の形成等に寄与することが期待されます。

【令和6年度の予定】

箇所名	事業内容
国道138号 山中湖電線共同溝	調査設計を推進
国道139号 本栖精進電線共同溝	調査設計、本体工事(引込連系管路工事等を含む)を推進
国道139号 鳴沢電線共同溝	調査設計、本体工事(引込連系管路工事等を含む)を推進
国道139号 富士北麓(2)電線共同溝	本体工事(引込連系管路工事等を含む)を推進

# 道路維持管理(日常の管理)

## 【日常管理】

一般交通に支障をきたさないよう道路を常時良好な状態に保ち、道路利用者などに対して安全で円滑な交通を確保するために、道路巡回、道路清掃、除草、及び樹木の剪定・伐採などの各作業を実施します。

また、除雪については、関係機関と連携しながら、必要に応じて災害対策基本法に基づく指定区間の通行止めや車両移動等を行い、着実かつ効率的な除雪作業を実施します。



道路巡回状況



道路清掃作業状況



除草作業状況



除雪作業状況



樹木剪定状況



緊急対応状況(落下物処理)

# 令和6年度の道路調査の見通しについて(ネットワーク)

「令和6年度関東地方整備局関係予算の概要について」山梨県該当部分を抜粋

個別路線の事業化に向けて、ルート・構造検討に係る調査等を進めます。  
主な調査箇所は、下記の通りです。

## 【主な調査箇所】

### 都市計画・環境アセスメントを進めるための調査

山梨県・長野県 ちゅうぶ 中部横断自動車道 ながさか やちほ 長坂～八千穂

- 近年の激甚化する自然災害の状況を踏まえ、中央道軸の機能強化を検討するとともに、管内の事前通行規制区間については、解消に向け課題の整理やデータ収集・分析などの基礎的な調査を実施します。
- その他の未整備区間についても、当該地域の交通状況、社会経済状況や道路網の課題等を調査し、優先区間の検討や道路網の中での必要性・整備効果の整理等を進めます。
- さらに、渋滞や交通安全など、地域における道路交通に関する課題、サービスレベルを把握するためのデータ収集・分析等を行うとともに、路線の必要性、緊急性、妥当性に関する基礎的な調査を実施します。

## <道路調査の流れ>

